

本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術(MIS)の実態調査 について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

子宮体癌における MIS の腫瘍学的予後に関しては、大規模なランダム化比較試験により早期子宮体癌に対する MIS の非劣性が示され本邦でも導入されましたが、リアルワールドにおける実態と予後への影響を明らかにすべく以下項目を調査します。

【対象】

2015 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日の間に子宮体癌に対し腹腔鏡手術・ロボット支援下手術を受けられた患者様を対象としています。

【調査項目】

(1) 症例の調査項目

術式の詳細(卵管閉鎖処置の有無、子宮マニピュレーター使用の有無、膣切開の方法、術前診断(組織病理、clinical stage など)、術後補助療法の有無、病理結果(脈管侵襲の有無)、再発の有無・再発日・再発場所(局所、遠隔、実際の場所など)

(2) 施設調査項目

腫瘍専門医の有無、内視鏡技術認定医の有無、腹腔鏡下子宮全摘の数

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【研究期間】

承認日から 2024 年 3 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究機関・組織】

日本産科婦人科学会

【研究代表者】

准教授 吉田 浩

東海大学医学部専門診療学系産婦人科学

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

TEL : 0463-93-1121

FAX : 0463-91-4343

E-mail : h-yoshida@tsc.u-tokai.ac.jp

【研究事務局】

教授 三上 幹男

准教授 吉田 浩

東海大学医学部専門診療学系産婦人科学

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

TEL : 0463-93-1121

FAX : 0463-91-4343

E-mail : h-yoshida@tsc.u-tokai.ac.jp

【当院の研究責任者】

吉岡 恵美

関西労災病院 産婦人科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail : yoshioka-emi@kansaih.johas.go.jp